

研究課題

「網膜変性・網膜機能低下をきたす疾患の遺伝子解析」に関する情報公開

1. 研究の対象

弘前大学医学部附属病院眼科へ通院されている方や、共同研究機関へ通院されている方、過去に弘前大学医学部附属病院眼科へ通院歴のある網膜変性・網膜機能低下のある方を対象とさせていただきます。

また、2023年以降に弘前大学医学部附属病院眼科に通院されていた患者さんのうち、「難病のゲノム医療推進に向けた全ゲノム解析基盤に関する先行的研究開発」研究に参加し採血させていただいた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

「網膜変性・網膜機能低下をきたす疾患の遺伝子解析」に関する研究では、十分な診断や治療が提供できていない網膜変性や網膜機能低下を持った患者さんなどを対象とし、試料や臨床情報を解析し、診断や治療開発に結びつけることを目的としています。先行研究である「難病のゲノム医療推進に向けた全ゲノム解析基盤に関する先行的研究開発」と目的はほぼ同じになります。具体的には、血液から遺伝子を調べたり、眼科診療で行った検査のデータを集めて分析したりすることで病気の原因を追究します。そのため「難病のゲノム医療推進に向けた全ゲノム解析基盤に関する先行的研究開発」研究にて採取した採血、ならびにDNAも本研究にも使用させていただきます。

研究期間は、実施許可日から2031年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液

情報：生年月日・性別・診断名・家族歴・遺伝形式・病因遺伝子・病歴・視機能検査（矯正視力、視野検査、色覚、電気生理学的検査）・眼科学的検査（網膜画像撮影、眼底造影検査、眼底血流測定、網膜断層像、眼所見、眼圧、前房フレア値、眼球形態情報）

4. 外部への試料・情報の提供

採取した試料は、Macrogen社、かずさDNA研究所等の解析会社、もしくは、東京医療センター、東京慈恵会医科大学 名古屋大学大学院医学系研究科などの解析を行っている機関に検体を郵送して依頼します。また、臨床情報を東京医療センター臨床研究センター分子細胞生物学研究部、東京慈恵会医科大学眼科学講座、名古屋大学大学院医学系研究科眼科学講座に情報提供する可能性があります。しかし、試料は仮名化されているため、患者さんの個人情報共同研究先にわた

ることはありません。試料は郵送で、仮名化された診療情報はインターネット回線で送付され
ます。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究責任者

弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 教授 上野 真治

研究分担者

弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 大学院生 小堀 宏理
弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 大学院生 向井 亜美
弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 大学院生 一戸 寛
弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 大学院生 山邊 佑樹
弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 大学院生 藤林 照太郎

共同研究機関

東北大学医学部 眼科学教室 教授 中澤 徹
東京医療センター臨床研究センター 分子細胞生物学研究部 部長 岩田 岳
東京医療センター 眼科 部長 角田 和繁
東京慈恵会医科大学 眼科学講座 教授 林 孝彰
名古屋大学大学院医学系研究科 眼科学 教授 西口 康二
近畿大学医学部 眼科学教室 准教授 國吉 一樹
三重大学大学院医学系研究科臨床医学講座 眼科学 教授 近藤 峰生

解析委託機関

かずさDNA研究所
Macrogen社

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究
計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人
の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

7. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒036-8562 青森県弘前市在府町5

電話：0172-39-5095 (講座事務)

電子メール：retina@hirosaki-u.ac.jp (講座事務)

研究責任者：弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 上野 真治